

専門導入科目レビュー

本項では成績点に算入される専門導入科目について、実際に授業を受けた学生の感想や概要を紹介します。なお、2025年に開講した授業を参考にしているため、2026年度開講の授業も同様であるとは限りません。履修する前に必ず最新のシラバスを確認しましょう。執筆の関係上、秋Bまでに開講した科目を掲載しています。ここで紹介されていない専門導入科目も一部[記事「履修のコツ」](#)で紹介されているので参考にしてください。

<人文・文化学群 開設>

言語分析入門

開設モジュール 春BC

成績評価方法 小テスト100%

授業形態 オンライン（オンデマンド型）

授業内容 言語に関する基礎的な知識や分析の意義を学び、実際に言語分析を行うための基礎を養成します。日本語と英語を主な分析対象語として取り上げられていました。同時双方向型の時はグループディスカッションが行われる時もあるそうです。

共生のための日本語教育

開設モジュール 春A

成績評価方法 各回の短文リアクションペーパー40%、確認テスト60%

授業形態 オンライン（オンデマンド型）

授業内容 外国人との共生に関して、日本語・コミュニケーションという観点から学びます。また日本語学習者に対する誤解について再考し、日本語教育に関する理解を深めます。オンラインの際には生徒同士のグループディスカッションが行われるので、授業はちゃんと聞きましょう。

共生のための人類学

開設モジュール 春BC

成績評価方法 授業ごとの小テスト100%

授業形態 オンライン（オンデマンド型）

授業内容 文化相対主義、ジェンダー、エスニシティなどの現代における異文化共生をする上で基本的な概念を学びます。

授業内容は身近かつ非常に面白く、過去問があれば小テストもかなり良い点数をとることができます。いわゆる楽単科目なので、理系文系関わらずコマが空いているのならば履修をお勧めします。

< 社会・国際学群 開設 >

社会学の最前線

開設モジュール 春B

成績評価方法 期末レポート100%

授業形態 オンライン（オンデマンド型）

授業内容 社会学類社会学主専攻の担当教員が、犯罪社会学、感染症と社会学、メディア社会学など多様な社会学の分野について講義します。毎回の授業ごとに出席確認の小レポートを書く必要があります。期末レポートは全10回の講義の中から一つ選んでそれについてレポートを書く形式でした。様々な社会学の研究を知ることができ、授業内容も面白く成績が取りやすい科目なので、興味がある人はぜひ履修をしてみてくださいはいかがでしょうか。

経済学の最前線

開設モジュール 秋AB

成績評価方法 期末レポート100%

授業形態 オンライン（オンデマンド型）

授業内容 お金だけでなくゲーム理論や経済学の歴史など、様々な視点から経済学に関する研究について学びます。ゲーム理論は数式が多く出てくる講義なので、高校時代数学が苦手だった人は注意しましょう。期末レポートは一人の教授を選んでレポートを書くといったものでした。ちゃんと講義を聞いてレポートを書くことができればよい成績が取れるそうです。

国際学Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ

開設モジュール (Ⅰ)秋AB (Ⅱ)春A (Ⅲ)秋AB

成績評価方法 いずれも小テスト100%

授業形態 オンライン（オンデマンド型）

授業内容 Ⅰは特定の国や地域に焦点を当て、国際社会が直面してきた、または今直面している諸問題について学びます。Ⅱは日本経済学、開発経済学、計量経済学など経済学の各分野の基本概念や最新研究が紹介されます。Ⅲでは「文化相対主義」や「異文化コミュニケーション」などで国際的に広い視野を養いつつ、開発と環境文化の問題や経済の関係について触れていました。ⅠとⅡは一部の授業やテストが英語で実施されます。Ⅲでの小テストは時間制限があるので注意が必要です。友達と一緒に受けたり、過去問を参考にしたりすれば、比較的高得点を狙いやすい科目です。

<人間学群 開設>

教育基礎論

開設モジュール 春BC

成績評価方法 授業ごとの振り返りシート40%、最終レポート60%

授業形態 オンライン（オンデマンド型）

授業内容 教育の理念・歴史・思想及び現代教育学が抱える問題を具体例とともに学び、現代社会に対する教育分野からのアプローチ方法について議論する講義です。教職科目の内容と重複するところがあるので、教職を取る人は履修することをおすすめします。

心理学概論

開設モジュール 春BC

成績評価方法 小テスト20%、確認テスト80%

授業形態 オンライン（オンデマンド型）

授業内容 心理学を考える目的やその方法、心理学を学ぶ上で必要な生物学的基礎知識や社会のかかわりなど、心理学に関わる様々なことについて学ぶ講義です。概論ではありますがかなり専門的な内容を扱うこともあるようです。指定教科書(8000円)は誰かと共有するといいいでしょう。また、スライド資料の配布はなく、動画も3日後に削除されてしまうので、期末試験対策がかなり大変です。

障害科学Ⅰ、Ⅱ

開設モジュール (Ⅰ)春BC、(Ⅱ)秋AB

成績評価方法 Ⅰ、Ⅱともに小テスト100%

授業形態 オンライン（オンデマンド型）

授業内容 Ⅰは人の感覚機能や認知機能などの障害に関わるものの発達のしくみと障害が起こる仕組みなどの基礎知識を学び、Ⅱは障害原理論、特別支援教育学、障害福祉学などから障害科学の問題点、解決策を考える講義となっています。小テストのみの成績評価なので解き忘れ・提出忘れがなければかなり高得点が狙えます。共生のための人類学と同様に有名な単科目の一つなので、空きコマなら登録しておくのが吉です。

<生命環境学群 開設>

生物学序説

開設モジュール 春A、春C、秋ABの3回

成績評価方法 小テスト100%

授業形態 オンライン（オンデマンド型）

授業内容 主に高校生物で扱われる、遺伝、進化、免疫、エネルギーと代謝などの内容が10回の授業に圧縮されたような講義です。指定の教科書がありませんがなくても特に困りません。授業動画や資料をきちんと見て、友達と協力するなどすればA+も取りやすい科目です。この科目一つでも生物学類への移行要件は満たせるので、少しでも生物学に興味がある人や、空きコマになっている人は単位稼ぎとして履修するのをお勧めします。

分子細胞生物学概論

開設モジュール 春B、秋ABの2回

成績評価方法 毎回の授業のレポートまたは小テスト100%

授業形態 対面

授業内容 真核細胞や細胞膜の構造と機能、細胞の運動や代謝など分子細胞生物学についてオムニバス形式で学びます。高校生物未履修者は前述の生物学序説の受講が推奨されています。移行要件ではありませんが、生物学類に移行を考えている人はとっておくと学年が上がったときに楽になるでしょう。

生物資源としての遺伝子とゲノム

開設モジュール 秋AB

成績評価方法 出席時キーワード20%、確認テスト80%

授業形態 対面

授業内容 生活や健康に関係している遺伝子とゲノムの価値について、動物・植物・微生物・環境の視点から学びます。出席時に5つのキーワードを用紙に記入し提出する必要があるため、必ず出席しなくてはなりません。確認テストは持ち込み可ですが、難易度は先生によりばらつきがあるので高得点をとるのは難しいです。ただ、次に紹介する「生物資源と環境」の講義と同様にスライドの配布がないので授業中しっかりメモを取る必要があります。

生物資源と環境

開設モジュール 秋AB

成績評価方法 毎回の感想&出席40%、確認テスト60%

授業形態 対面

授業内容 生物資源学類の担当教員による、最新研究を紹介しながら生物資源と環境のかかわりについて学ぶ講義です。今年度は環境中の重金属、病害虫による環境ストレスに対して植物が耐性を獲得するプロセスを中心に講義が行われました。期末試験は過去問通りの問題を出す人や細かい内容を聞いてくる人など先生により様々ですが、きちんと授業を聞いていれば高得点を狙えます。

地球環境学 1、2

開設モジュール (1)春AB (2)秋AB

成績評価方法 小テスト100%

授業形態 オンライン(オンデマンド型)

授業内容 地球環境システムをはじめとして、地形、大気・海洋システム、気候。災害などについて学びます。同じく地球学類が開設している地球進化学1、2もありますが、確認テストがある地球進化学2以外は高得点を狙いやすいようです。

<理工学群 開設>

数学リテラシー 1、2

開設モジュール (1)春A (2)春B

成績評価方法 (1)小テスト・レポート30%、確認テスト70%
(2)小テスト・レポート20%、確認テスト80%

授業形態 対面

授業内容 1では線形代数の基礎である写像、行列などの入門を、2ではイプシロindelタ論法を用いた極限の扱い、ベクトルや行列を用いた空間図形の解き方を学びます。特に2のイプシロindelタ論法でつまづく人が多い印象です。しかしどちらもきちんと勉強して過去問解けるようになればA+を取りやすい科目です。

微積分 1、2

開設モジュール (1)春BC (2)秋AB

成績評価方法 (1)確認テスト100% (2)小テスト・レポート20%、確認テスト80%

授業形態 対面

授業内容 1では主に1変数関数の微分・積分の基礎と応用を、2では偏微分、全微分など多変数関数についての微積分を扱います。試験勉強をさぼると普通に単位を落とすのでコツコツ勉強をするようにしましょう。高校で数学Ⅲを学ばなかった方にはおすすりできません。

線形代数 1、2

開設モジュール (1)春BC (2)秋AB

成績評価方法 (1)小テスト・レポート20%、確認テスト80% (2)確認テスト100%

授業形態 対面

授業内容 1、2ともに数学リテラシー1で学習した行列、写像を用いた演算をより詳しく学びます。1では主に計算、2では抽象的な内容が多いので、授業理解が少し2の方が大変だと思います。授業の復習とテスト勉強をしっかりやれば単位はとれます。勉強はさぼらずやりましょう。一夜漬けは不可能です。

力学 1、2、3

開設モジュール (1)春B (2)春C (3)秋AB

成績評価方法 (1)演習20%、確認テスト80% (2)確認テスト100%
(3)演習15%、確認テスト85%

授業形態 オンライン(オンデマンド型)

授業内容 1では運動方程式や等速円運動、単振動などを、2では仕事やエネルギー保存則、ケプラーの法則、運動量などを扱います。3では高校までには出てこなかった慣性モーメントや波動方程式を学びます。次で紹介する電磁気学も同じですが、微積分の授業で扱う前に偏微分や全微分、微分方程式などがでてきて大変ですが友達や先輩に聞いて勉強するのをすすりめします。

電磁気学 1、2

開設モジュール (1)秋A (2)秋B

成績評価方法 (1)レポート30%、確認テスト70%
(2)演習20%、小テスト10%、確認テスト70%

授業形態 オンライン (オンデマンド型)

授業内容 1では電荷や電場について、2では1の内容に加えて磁場について学びます。2ではオンラインで制限時間付きの演習があって大変でした。どちらも授業だけで理解するのが難しかったので、自分で調べたり友達や先輩に教えてもらったりして乗り切りましょう。

化学 2、3

開設モジュール (2)春BC (3)秋AB

成績評価方法 (2)確認テスト100% (3)課題10%、確認テスト90%

授業形態 オンライン (オンデマンド型)

授業内容 2は主に電子軌道や様々な有機化合物の反応機構を、3では熱力学、化学平衡などの物理化学的な内容を学びます。2の試験は教科書・ノート持ち込み可のマークシート方式なので教科書を買いましょう。3は高校で物理を勉強していればそこまで難しくはありません。ただどちらも慣れるまでちゃんと動画を見て勉強しましょう。

社会と最適化

開設モジュール 秋A

成績評価方法 確認テスト100%

授業形態 オンライン (オンデマンド型)

授業内容 様々な数理モデルを用いて、エネルギー・情報サービス等の社会資源がどのように活用できるか、実際の事例に基づいて講義が行われます。社会工学類開設の授業ということで理系よりの授業ではあるようですがしっかり対策すれば問題ないので文系の方にもおすすめです。

編集担当から一言

少しスペースが空いたので、ここでちょっとした役立ち情報をご紹介します。授業形態がオンライン (オンデマンド型) になっている科目の中には、開講曜時限が「NT」となっているものがあります。NT科目は、時限を定めず開講されるので、「この科目、他の講義と重複するから履修できない!」という心配がありません。履修を計画する際には、NT科目をうまく活用してみてください!

<情報学群 開設>

知識情報概論

開設モジュール 春Aと秋ABの2回

成績評価方法 小テスト10%、確認テスト90%

授業形態 オンライン（オンデマンド型）

授業内容 知識とは何か、また文学や世界の解釈の仕方など哲学的な内容を扱います。内容は少し理解しにくいですが、講義動画内で教授が人工知能と会話しながら授業を進めているのが好評のようです。期末試験は制限時間が10分なのですが、過去問があるのでしっかり対策すれば高得点を取れます。知識への移行を考えている人以外でも空きコマなら履修するのをおすすめします。楽単です。

プログラミング入門A

開設モジュール 秋AB

成績評価方法 毎回の小テスト・レポート・確認テスト

授業形態 対面（オンライン併用型）

授業内容 pythonを用いてプログラミングの基礎を学習します。配布資料を見て、授業時間中に課題に取り組むといった授業形式です。だんだん課題の難易度が上がっていくので、TAさんや友達に聞きながら取り組みましょう。情報学群全ての学類で必修科目なので、情報系に行きたい人は履修しておきましょう。

コンテンツ入門

開設モジュール 秋AB

成績評価方法 小テスト・レポート50%、確認テスト50%

授業形態 オンライン（オンデマンド型）

授業内容 前半はwebやメタデータ、人工知能などの最新研究について学び、後半は落合陽一先生と色々な業界の著名人との対談を聞きます。今年は映画監督や他大学の教授の方が来ました。また、後半ではX(旧Twitter)でのポストを出席とする形式で、ほかの履修生のポストを見るのも、講義自体も非常に面白いのでおすすめの講義です。

記事担当：北村 優有

編集担当：桑原 侑

情報数学A

開設モジュール 春AB

成績評価方法 小テスト30%、確認テスト70%

授業形態 対面

授業内容 この科目は専門導入科目ではありませんが、情報学群に行く上で必須の科目となっているので取り上げます。主に高校で学習した集合と命題をより厳密に証明する方法について学びます。数学が得意でない人は知識開設の授業がおすすめです。量が多いのでコツコツ勉強してテストに臨みましょう。落単はしにくいですが高得点を取るのも難しい科目だと思います。

< 医学群 開設 >

医科生化学

開設モジュール 春AB

成績評価方法 確認テスト100%

授業形態 オンライン（オンデマンド型）

授業内容 生体分子の性質やエネルギー合成、代謝など人体に関わる生化学の内容を扱います。一回の動画がとても長く、覚えることも非常に多いのでテスト前に一気に動画を見ようとするのはやめましょう。期末試験は記述式で、毎年似たような問題が出るので過去問でしっかり対策すれば単位を落とすことはないですが、如何せん内容がヘビーすぎるので医療系に行く予定がない人の履修はおすすめしません。面白かったですけど軽い気持ちで履修した筆者は痛い目を見ました。

人体構造学

開設モジュール 春BC

成績評価方法 確認テスト100%

授業形態 オンライン（オンデマンド型）

授業内容 人体を構成する運動器、神経系、内臓について、細胞・組織レベルから肉眼レベルにいたるまで扱う講義です。こちらも医科生化学と同様に2単位あり、動画も長く、覚えることも大量にあるので、コツコツ動画を見る必要があります。ただ、期末試験は対策しやすくマークシートなのできちんと復習すればいい点数が取れます。